

九州芸文館の

# 気になる作家展 2021

2021.9.14 tue ~ 9.19 sun 9:00~17:00

<ごあいさつ>

この度、九州芸文館では「気になる作家展」を企画し地域で活躍する芸術家を市民に紹介します。この展覧会は福岡県と隣接する地域で制作活動経験がある芸術家の中でも、九州芸文館が特に「気になる作家」に焦点を当てる企画です。今回紹介する作家は、彫刻・版画・インスタレーションというそれぞれ異なった分野の作家であり、表現・技法共に研究を重ねています。皆様の知的好奇心に働きかけ、身近に存在するハイレベルな芸術家の作品との交流を図る事で様々な化学反応が起こる事を期待しています。

九州芸文館



Artist

カミラ・ルンドクイスト

Camilla Lundquist

My work often takes the shape of a ritual or has a ritual-like process to it. A recurring material in my work is lacquer as I find comfort in its qualities. I often create paintings or sculptures using lacquer as the main material. I am interested in exploring saudade as a state left behind like the residue of loss. The duality of melancholy and peace and its threshold is what I often find myself longing to explore. I would like to exhibit a sculpture and perhaps a painting or site specific installation relating to my theme.

<profile>

1991 Born in Rång, Sweden.

<educational background>

2014 Masters of Fine Arts, Umeå Academy of Fine Arts, Sweden

2012 Bachelor of Fine Arts, Umeå Academy of Fine Arts, Sweden

<activities and awards>

2021 Kashii gu Shrine Online exhibition Fukuoka, Japan

2020 "(...) for it is between you and me" solo exhibition

Tetra Art Space Fukuoka, Japan

2020 "Megalith" Metamer Labs exhibition- Part of The Wrong

2019 Kashii gu Shrine exhibition Fukuoka, Japan

2019 "Form" CICA museum, Gimpo, South Korea

2014 Helge Ax:el Johnsons Stiftelse scholarship



Artist

久門 裕子

Yuko Hisakado

粘土や樹脂を用いて人物彫刻を制作。紙や漆を使った表現も試みている。隣人の悲喜交々の姿を描きながら個々の事象の中に宿る普遍的な繋がりを表現、目に見えないものへ想いを馳せようとしている。

<略歴>

1983年 福岡県生まれ

2007年 東京造形大学造形学部美術学科彫刻専攻卒業

<個展>

2011年 ギャラリーアートリエ (福岡市)

2020年 大川市清力美術館 (大川市)

<グループ展>

2016~2020年 「美つなく香椎宮」香椎宮 (福岡市)

2017~2018年 「あかまじょういん art」赤間病院 (福津市)

2018年/2020年 「へいわ・みえかた」小郡カトリック教会 (小郡市)

2019年 「ベンタコード展」ギャラリーとわー (福岡市)

2020年 「高野向子 久門裕子展」ギャラリー58 (東京)

<受賞歴>

2011年 「PRESENT ~ギャラリーアートリエの公募企画展」

福岡市文化芸術振興財団 入選

2018年 art fair asia 新人公募展 入選



Artist

加藤 恵

Megumi Kato

銅版画(凹版画)を中心に、版画技法を用いて制作を行っています。今回、作品のテーマを「変わらない風景」としました。自由の利かない生活や時間にもどかしさを感じる今、我が家の庭や移動中に観る街路樹は、伸び伸びと育つ植物や花は、いつも通りの変わらない時が流れているのを感じました。「なんか、自由だな...」

「自由」にも色々な形があり、一つ一つを拾い上げたいと思いました。

<略歴>

2000年 九州産業大学大学院芸術研究科美術専攻修了

現在、九州産業大学・他大学において非常勤講師、日本美術家連盟会員、福岡市美術家連盟会員、福岡県美術協会会員、版画学会会員、日本版画協会会員、アジア美術家連盟日本委員会運営委員

<活動歴>

2017年 Contemporary Japanese Printmakers Invitational 2017(アメリカ)

2018年 NEXT WINDS II (大阪)

2019年/2021年 素+ASOBI展 (福岡)

2019年 九州コンテンポラリーアート展 (佐賀)

2020年 小郡カトリック教会展覧会「へいわ・みえかた」(小郡)

2021年 THE NEXT4 ARTISTS+1 (東京)

<パブリックコレクション>

九州産業大学 / アメリカ議会図書館 (ワシントン DC) / 広州大学美術館 / 慶南道立大学美術館



(...) for it is between you and me (彫刻 / 2020)



People surrounding you( 彫刻 / 2019)



変わらない風景 1 (銅版画 石膏刷り / 2021)



2 RITUAL RAMBLINGS Mountain of knives Vietnamese ( 漆 )



People surrounding you( 彫刻 / 2020)



line( 銅版画 石膏刷り / 2019)



九州芸文館  
KYUSHU GEIBUN-KAN

お問合せ 九州芸文館(筑後広域公園芸術文化交流施設)  
〒833-0015 福岡県筑後市大字津島1131 TEL 0942-52-6435  
[九州新幹線・JR鹿児島本線「筑後船小屋駅」徒歩1分]  
URL <http://www.kyushu-geibun.jp>

交通案内

- 【 J R 】 九州新幹線「筑後船小屋駅」(博多駅から約25分)より徒歩約1分  
鹿児島本線「筑後船小屋駅」(博多駅から快速で約50分)より徒歩約1分
- 【西鉄バス】 50番(久留米-高良台-羽犬塚-船小屋)「筑後船小屋駅前」より徒歩約1分
- 【 車 】 九州自動車道「八女IC」より約10分、「みやま柳川IC」より約15分
- 【 駐車場 】 103台(2時間まで無料/以降1時間100円)

【新型コロナウイルス感染防止について】

●感染防止のためマスクをご着用ください。●37.5℃以上の発熱がある場合はご来館をお断りしています。●イベント中止や日時変更の可能性があります。九州芸文館にお問い合わせ頂くか、HPにて最新情報をご確認ください。